ペトロイド度付安全めがね取扱説明書

この度は、ペトロイド度付安全めがねをお買い上げいただきましてありがとうございます。
この製品を正しく安全に使い、機能を十分生かしていただくため、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。この説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。
また、別途レンズに関する取り扱い説明書も併せてお読みください。

●表示マークとその意味

⚠ 警告	誤った取扱いをした時に、重傷・失明など重大な結果になる可能性があることを示しています。
⚠ 注意	誤った取扱いをした時に、傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定されることを示しています。
⚠	一般的な注意が必要なことを示しています。
⊘	特定の行為の禁止を示しています。
❗	特定の行為の義務付けを示しています。

⚠ 警告

❗ご使用前には、必ずめがねを点検してください。老朽化が顕著な場合や、レンズやフレームに亀裂、破損など明らかに傷んでいる場合は、ご使用にならないでください。細かなスリ傷などは視界の妨げの原因となる可能性があります。
❗作業中は度付き保護めがねを外さないでください。
❗熱現場や有害光線の発生する作業には使用しないでください。

使用上の⚠注意

❗めがねは鼻と耳部に均等に掛かるように装着してください。
❗めがねは必ず両手で掛け外してください。片手で乱暴に扱うと、フロント(前枠)、テンプル（つる）にムリが生じ、形くずれや破損の原因になります。
❗レンズにくもり止め液を塗る場合は、弊社が販売している専用くもり止め剤(デミスト)を使用してください。
⊘暖房器具の近くや、高温時の車内など温度の高い所（６０℃以上）にはめがねを置かないでください。６０℃以上になるとレンズやフレームが変質、変形することがあります。

（裏面に続く）

使用上の⚠注意

⃠めがねには、有機溶剤（シンナー、アルコールなど）や接着剤を使用しないでください。
変形や変質破損の原因となります。

❗フレームが肌に触れる箇所に、かゆみ、かぶれ、湿疹など異常があらわれた時はご使用をやめ、皮膚科の医師の診断を受けてください。体質に合った部品又はフレームと交換することが必要です。

お手入れ、保管方法

❗使用後のめがねは水道水で水洗いし、その後水分を柔らかい布等でふき取り、レンズの汚れがひどい場合や、整髪料、化粧品、汗、果汁、油などがついた時は、水で薄めた中性洗剤で指先の柔らかい部分でなでるように軽く洗い、その後、水道水で十分洗剤を洗い流し水洗いと同様にふき取り保管します。汚れをそのままにしておくと、劣化・変質・変色・破損の原因となる可能性があります。
（湿気の少ない直射日光の当たらない場所に保管してください）

❗めがねを保管する際には、付属のケースに入れてください。保管中や、輸送中に硬いもの（たとえば金属品、バックル、ファスナー、角のあるプラスチック類）がレンズ面に直接触れないようご注意ください。
めがねに外圧を加えると変形することがありますので、無理な外圧を加えないように注意してください。

交換時期

❗下記の場合は、速やかに交換してください。
破損や眼の疲労の原因となり危険です。
・レンズにキズが付き、見えにくくなったとき。
・フレームに割れやキズが生じた場合。

修理・改造の⚠注意

⃠ご使用者による修理・改造は、安全上の問題がありますのでおやめください。

＊製品に関するお問い合わせ

山本光学株式会社

大阪　〒577-0056　東大阪市長堂3-25-8　TEL 06-6783-1101
東京　〒113-0034　東京都文京区湯島2-1-13　TEL 03-3834-1876
ＵＲＬ　http：//yamamoto-kogaku.co.jp

メガネレンズ取扱説明書

山本光学株式会社

大阪　〒577-0056　東大阪市長堂 3-25-8
TEL：06-6783-1101

東京　〒113-0034　東京都文京区湯島 2-1-13
TEL：03-3834-1876

URL　http://www.yamamoto-kogaku.co.jp

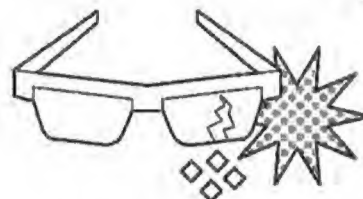
製造販売業許可番号　27B3X00125 号

この度は弊社製品をご購入頂き誠にありがとうございます。

安全で快適にお使い頂くためにこの取扱説明書を必ずお読みください。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

⚠警告　衝撃に注意

●衝撃にご注意ください。

レンズは強い衝撃を受けると破損し、破片で目や顔を負傷することがあります。
また衝撃に強いポリカーボネートレンズであっても、強い衝撃による破損の可能性はあります。失明に至る場合もありますのでキズの付いたレンズなど、破損の可能性がある場合は使用しないでください。

レンズが破損しなくても、フレームが破損することがありますのでご注意ください。

⚠警告　強い光に注意

●太陽や強い光を直視しないでください。

カラーレンズの濃淡や、紫外線カットの有無にかかわらず、太陽や強い光を見つめないでください。
目に重傷を負ったり、失明に至る場合もあります。

禁止

お客様のレンズデータ

商品名			
素　材	□ポリカーボネート□プラスチック □その他		
コート	□ノンコート　□ハードコート □ハードマルチ　□撥水		
R	S		
	C	AX	ADD
L	S		
	C	AX	ADD
その他			
作成日	年	月	日

YTS-116

●表示マークとその意味

マーク	意味
⚠警告	誤った取扱をした時に、重傷・失明など重大な結果になる可能性があることを示しています。
⚠注意	誤った取扱をした時に、傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定されることを示しています。
⚠	一般的な注意が必要なことを示しています。
⊘	特定の行為の禁止を示しています。
●	特定の行為の義務付けを示しています。

⚠警告　カラーレンズ①

カラーレンズは、濃度によって光線透過率が下がるため、**光量不足で視力が低下することがあり、大変危険です。トンネル内や夕暮れ時、夜間時の運転等には不適当です。**

●夜間・夕暮れ時の運転における使用の禁止。

視感透過率が 75%未満のカラーレンズは、夜間や薄暗い場所で視力低下の危険性があります。夜間や薄暗い場所での運転には使用しないでください。

禁止

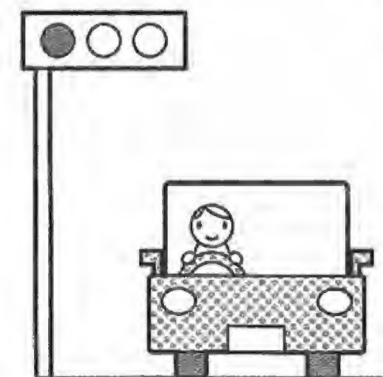
●運転における使用の禁止。

視感透過率が8%以下（カテゴリー:4）のカラーレンズは、昼間でも光量不足で視力が低下する場合があります。大変危険ですので運転には使用しないでください。

禁止

⚠警告　カラーレンズ②

●信号光認知のために。

カラーレンズをかけた場合、更に信号光の誤認を防ぐ為に、赤・青・緑・黄の色を識別できる色調であることが必要となります。

⚠注意 ポリカーボネートレンズ

●ポリカーボネートレンズは従来のプラスチックレンズに比べ、衝撃に強いレンズですが薬品等におかされた場合、対衝撃性が低下し、また強い衝撃を受けると破損することがあります。また、その破片で負傷・失明に至る場合もありますのでご注意ください。⚠警告

●ポリカーボネートレンズは素材の性質上、有機溶剤、強アルカリなどがつくとレンズにひび割れを生じることがあります。例えば、スプレー式の整髪料や化粧品、マニキュア、トイレ・浴用・家具用洗剤などの原液、ベンジン、ベンゼン、アセトン、ガソリンなどをつけないでください。もし付いたときはすぐに水で洗い流してよく拭きとってください。

禁止　洗って拭く

⚠注意 多焦点レンズ

●多焦点レンズの境目は急激に見え方が変わり、遠近感を狂わすことがあります。視線の移動に注意し、ゆれ・ゆがみを感じない範囲でご使用ください。

階段の昇り降り、段差のある場所で近用部（下部）を使用しますとピントが合いにくく危険です。レンズの遠用部（上部）でご覧ください。

車の運転等時には、遠くから近くまであらゆる条件の視野が必要です。レンズの使い方に慣れてからご使用ください。

⚠注意 お手入れの注意

●ティッシュペーパーや柔らかい布で軽く拭きます。ゴミやほこりが付いている時は、まず水洗いをしてからすぐに拭きとってください。

●レンズの汚れがひどいときは中性洗剤を薄めた液で軽く洗い、流水で十分に洗い流します。後はよく拭きとってください。

●アルカリ系の洗剤（石鹸・ボディソープ・ハンドソープ等）は使用しないでください。コート膜が劣化し、剥がれる原因となります。

●カビとり剤、薬剤（トイレ・浴用洗剤）やアルカリ系の洗剤、酸性洗剤、化粧品、整髪料、ヘアスプレー、油、汗、レモンの果汁などが付いた時は、すぐに流水で洗い流し、よく拭きとってください。そのままにしておくとレンズにシミが残り、取れなくなったり、コート膜が剥がれたりします。

⚠注意 偏光レンズ

●レンズ内の偏光フィルターにより、一定方向の光の乱反射をカットし、まぶしさをやわらげます。

●車のフロントガラスの種類（熱強化ガラス）によっては歪みが見えるものもあります。その場合は視界が悪くなりますので偏光レンズの使用をしないでください。

●水や超音波洗浄器には漬けないでください。濡れた時は、すぐに拭きとってください。水分の影響により変質し使えなくなるときがあります。

●携帯電話・パソコンなどの液晶画面は、角度によっては見えにくくなります。

⚠注意 温度差に注意

●高温（60℃以上）にさらされたり、急激な温度差にあうと、コート膜にひび割れを生じる原因となります。

●熱によってレンズが変形し、フレームから脱落する可能性があります。

●熱によってレンズが変形し、度数が変化して見え方に悪影響を及ぼす可能性があります。

●メガネを熱湯で洗ったり、ヘアドライヤーなどの熱風に当てないでください。

●熱いアイロンや熱い油、ストーブなど高温のものに近づけないでください。

●炎天下での車の中では、70～80℃近くになりますので車内に放置しないでください。また、炎天下の砂浜は高温になりますのでメガネを放置しないでください。

⚠注意 その他

●運転や操縦は、メガネに慣れてから行ってください。

見え方や使い方に慣れないうちの運転や操縦は距離感がつかめず、大変危険です。

●保管時の注意

メガネは、そのままの状態で太陽光の当る場所に置かないでください。凸レンズの場合、その集光作用により、周囲を焦がす恐れがあります。

●水やけの防止

レンズが濡れたら、すぐに拭き取ってください。乾いてしまうと水あとがシミの様になって取れなくなり、見えにくくなります。

定期点検のお勧め

●レンズ素材は経年変化によって収縮・変色などが起こる場合があります。一年ごとを目安に定期的に点検をしてください。

●メガネを置く時は、レンズの凸面（レンズの外側）を上向きにしてください。下向きにしますとキズの原因となります。

●キズやシミ・ひび割れが目立つようになったり、コート膜が剥がれたりしたレンズは使用しないでください。視力が低下したり、光が乱反射したりして見えにくくなります。